

合併に係る事前開示書類

愛知県清須市西堀江2288番地
アイカ工業株式会社
代表取締役 社長執行役員
海 老 原 健 治

当社は、令和8年10月1日を効力発生日として、当社を吸収合併存続会社とし、崇広サービス株式会社を吸収合併消滅会社として、吸収合併を行うことに伴い、会社法第794条第1項並びに会社法施行規則第191条第1項に規定する以下の書面を備え置くこととします。

記

1. 吸収合併契約の内容

別添のとおり、令和8年7月2日付けで合併契約書を締結いたしました。

2. 合併対価の定め の 相当性に関する事項

当社は吸収合併消滅会社である崇広サービス株式会社の発行済株式全部を所有しているため、合併に際しては株式の発行及び金銭等の交付は行いません。

3. 新株予約権の定め の 相当性に関する事項

吸収合併消滅会社である崇広サービス株式会社は、新株予約権を発行していません。

4. 吸収合併消滅会社の計算書類等に関する事項

吸収合併消滅会社である崇広サービス株式会社の最終事業年度（令和7年4月1日～令和8年3月31日）に係る計算書類は以下のとおりです。

第21期決算公告 令和8年6月24日		
兵庫県丹波市柏原町下小倉2099番地1		
崇広サービス株式会社		
代表取締役 池田 和久		
貸借対照表の要旨(令和8年3月31日現在)		
科 目	金 額(千円)	
資 産 部	流 動 資 産	37,429
	固 定 資 産	1,274
	合 計	38,703
負 純 資 産 及 び 部	流 動 負 債	16,882
	固 定 負 債	2,359
	株 主 資 本	19,462
	資 本 金	10,000
	利 益 剰 余 金	9,462
	利 益 準 備 金	2,500
	そ の 他 利 益 剰 余 金	6,962
	(うち当期純損失)	(731)
	合 計	38,703

5. 吸収合併消滅会社の会社財産の状況に重要な影響を与える事象に関する事項

吸収合併消滅会社である崇広サービス株式会社の最終事業年度（令和7年4月1日

～令和8年3月31日)の末日後に発生した重要な財産の処分、重大な債務の負担その他会社財産の状況に重要な影響を与える事象はありません。

6. 吸収合併存続会社の会社財産の状況に重要な影響を与える事象に関する事項

当社において、最終事業年度(令和7年4月1日～令和8年3月31日)の末日後に発生した重要な財産の処分、重大な債務の負担その他会社財産の状況に重要な影響を与える事象はありません。

7. 債務の履行の見込に関する事項

令和8年3月31日現在の当社及び吸収合併消滅会社の貸借対照表における資産の額、負債の額及び純資産の額は下表のとおりです。

	資産の額	負債の額	純資産の額
当社	224,873 百万円	72,884 百万円	151,989 百万円
吸収合併消滅会社	38,703 千円	19,241 千円	19,462 千円

また、令和8年3月31日以降、当社及び崇広サービス株式会社において、本件吸収合併の効力発生日以後に当社の負担すべき債務の履行に支障を及ぼすような事態は生じておらず、本件吸収合併の効力発生日までに生じる当社及び崇広サービス株式会社の資産及び負債の額の変動を考慮しても、本件吸収合併の効力発生日以降も当社の資産の額は負債の額を十分に上回ることが見込まれております。よって、本件吸収合併の効力発生日以後の当社の債務について、履行の見込があるものと判断いたします。

以上